レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
ジェブタナ	前立腺がん	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日	
1	レスタミン錠5錠	1本		開始前	day1	
2	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1	
3	生食50mL ガスター注1A デキサート注3.3mg2A	1本	点滴	全開で	day1	
4	生食50mL	1本	点滴	30分	day1	
(5)	生食250mL ジェブタナ注25mg/㎡	1本	点滴 (フィルター 付き輸液 セット)	60分	day1	
1コース	の期間	投与スケジュールおよび総コース数				
3週間 PDまで						

特徴的な副作用

ジェブタナ:骨髄抑制・・ジーラスタを翌日に投与

#### 注意事項

プレドニゾロン内服を併用

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
DTX	前立腺がん	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
2	生食500mL ドセタキセル注75mg/㎡	1本	点滴	2時間	day1
1コース	の期間	投与スケジュー	-ルおよび総	コース数	
3週間					
特徴的	な副作用				
ドセタキ	ドセタキセル:末梢神経障害				
注意事	項				

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
GC	膀胱がん	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日		
1	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、8、15		
2	グラニセトロン注3mg50mL デキサート注3.3mg2A	1本	点滴	30分	day1、2、8、15		
3	生食100mL ゲムシタビン注1000mg/㎡	1本	点滴	30分	day1、8、15		
4	ソルデム1号500mL	2本	点滴	終了まで持続点滴	day2		
<b>⑤</b>	ニソリM注500mL プリンペラン注	1本	点滴	120分	day2、3、4		
6	生食500mL シスプラチン70mg/㎡	1本	点滴	120分	day2		
7	ソルデム3A500mL フロセミド注20mg0.5A	1本	点滴	120分	day2、3、4		
1コース	の期間	投与スケジュー	- ルおよび終	ン コース数			
4週間		PDまで	PDまで				
特徴的	な副作用	-					
シスプ	ラチン:腎障害、末梢神経障害						
ゲムシタビン: 血管炎							
注意事	注意事項						
	汪 <b>忌</b> 事垻						

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
GC(21日用)	膀胱がん	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日	
1	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	  終了までルートキープ 	day1、8	
2	グラニセトロン注3mg50mL デキサート注3.3mg2A	1本	点滴	30分	day1、2、8	
3	生食100mL ゲムシタビン注1000mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day1、8	
4	ソルデム1号500mL	2本	点滴	終了まで持続点滴	day2	
(5)	ニソリM注500mL プリンペラン注	1本	点滴	120分	day2、3、4	
6	生食500mL シスプラチン70mg/㎡	1本	点滴	120分	day2	
7	ソルデム3A500mL フロセミド注20mg0.5A	1本	点滴	120分	day2、3、4	
1コース	の期間	投与スケジュー	- -ルおよび終	コース数		
3週間		PDまで				
特徴的	な副作用					
シスプ	ラチン: 腎障害、末梢神経障害					
ゲムシタビン: 血管炎						
注意事項						

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
GEM/CBDCA	膀胱がん	高度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日	
1	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	  終了までルートキープ 	day1、2、8、15	
2	グラニセトロン注3mg100mL デキサート注3.3mg2A	1本	点滴	30分	day1、2、8、15	
3	生食100mL ゲムシタビン注1000mg/m <sup>2</sup>	1本	点滴	30分	day1、8、15	
4	生食250mL カルボプラチン注AUC5	1本	点滴	60分	day2	
1コース	スの期間	投与スケジュールおよび総コース数				
4週間		PDまで				
特徴的	な副作用					
カルボ	プラチン:末梢神経障害					
ゲムシ	タビン:血管炎					
注意事項						

レジメン名称	対象がん種	催吐リスク	適応
キイトルーダ	尿路上皮がん	軽度	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日		
1	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1		
2	生食100mL キイトルーダ注200mg/Body	1本	点滴(フィ ルター付き 輸液セッ ト)	30分	day1		
1コース	の期間	投与スケジュールおよび総コース数					
3週間		PDまで					
特徴的	な副作用						
キイトルーダ:間質性肺炎、大腸炎/下痢、肝機能障害、1型糖尿病、下垂体機能障害							
注意事	項						

#### 新規レジメン申請書

レジメン名称	対象がん種	適応分類	
バベンチオ	尿路上皮癌(維持療法)	一次治療でSD以上	

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	レスタミン錠5錠、カロナール600mg		内服	開始前	day1
2	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1
3	生食100mL	1本	点滴	60分	day1
4	生食250mL バベンチオ注10mg/kg	1本	点滴(インラ インフィルー タ使用)	120分(初回) 60分(2回目以降)	day1
1コースの期間		投与スケジュールおよび総コース数			

2週間 PDまで

特徴的な副作用

間質性肺炎、大腸炎/下痢、肝機能障害、1型糖尿病、下垂体機能障害

#### 注意事項

初回インフュージョンリアクションが起こりやすいため注意する(初回は2時間投与)

#### 新規レジメン申請書

レジメン名称	対象がん種	適応分類
MVAC	膀胱がん	転移・再発

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食250mL(ルートキープ)	1本	点滴	終了までルートキープ	day1、2、15、22
2	生食100mL アロキシ注0.75mg	1本	点滴	30分	day1
8	グラニセトロン3mg/100mL	1本	点滴	30分	day15 <b>、</b> 22
3	生食100mL メソトレキセート注30mg/m <sup>3</sup>	1本	点滴	30分	day1、15、22
4	生食100mL デキサート注3.3mg2A	1本	点滴	30分	day2
5	生食100mL エクザール注3mg/㎡	1本	点滴	30分	day2、15、22
6	生食100mL ドキソルビシン注30mg/㎡	1本	点滴	30分	day2
7	生食500mL シスプラチン注70mg/m <sup>*</sup>	1本	点滴	3時間	day2
1コースの期間		投与スケジュールおよび総コース数			

28日

PDまで

特徴的な副作用

嘔気:高度 アプレピタントを併用

漏出:壊死性(ドキソルビシン、ビンブラスチン)

#### 注意事項

腎機能障害が強い場合はシスプラチンからカルボプラチンに変更も考慮する。